

テニス競技実施要項

(1) 日程及び会場

期 日		日 程	会 場
10月22日(日)	市対抗	受付 8時15分～8時30分 監督会議 8時30分 競技開始 8時45分	県総合運動公園テニスコート
	町対抗	受付 9時00分～9時15分 監督会議 9時15分 競技開始 9時30分(予定)	

※ 10月22日が荒天の場合は、中止とする。

(2) 編成及び参加人員

区分	監督	選 手	チーム編成	参加市町数	計
市対抗	1	一般男子(年齢制限なし) 単1組	8	12名以内	14チーム
		一般男子(年齢制限なし) 複1組			
		壮年男子(45才以上) 複1組			
町対抗	1	一般女子(年齢制限なし) 単1組	8	12名以内	11チーム
		一般女子(年齢制限なし) 複1組			
		計5組			300名

※5組そろっていることを原則とし、単・複とも、選手の重複は認めない。

ただし、試合ごとに補欠及び単複のいれかえはしてもよい。年齢は、平成29年4月1日現在とする。

- (3) 競技方法
- ア 市対抗・町対抗別によるトーナメント方式とする。ただし、初戦に限りそのチームの試合は最後まで行う。
 - イ 試合は、6ゲームズマッチ(6ゲームズオール後、7ポイント先取タイブレーク方式)とし、すべてノーアドバンテージスコアリング方式とする。荒天の場合、試合内容を変更することがある。
 - ウ 3位決定戦は行わない。日程の関係でコンソレは行わない。
 - エ 試合順序は、①一般女子複②一般男子複③壮年男子複④一般女子単⑤一般男子単の順とする。
 - オ 進行状況把握のため、1試合毎、勝者が、本部に報告する。対抗戦最終結果も、速やかに勝者が報告する。

- (4) 規 定
- ア 日本テニス協会競技規則による。使用球は、日本テニス協会公認ダンロップイエローとする。

- イ マーク(市町名)を着用する。(はがき大)・・・所属市町村明確化のため

- (5) 参加資格
- ア 市町大会が開催された時点で住民登録している市町から出場する。

申込締め切り日以降、生活上やむを得ず転居した場合は、前住居地から出場することができる。

- イ 小・中・高校生は出場できない。ただし、定時制・通信制高校・各種専修学校等に在学するものは、一般社会人とみなし出場できる。また、短大・大学生については、住民登録をし、現に居住している者とする。

[学連(日本学生〇〇連盟)登録者を除く]

- ウ 不正行為が認められた場合は失格とする。

- (6) 選手変更
- ア 申込み締切後の変更は、大会前日迄認める。但し止むを得ない場合は、当日の各受付時迄に、市町村の会長印を押印の上、一般男子・女子・ベテラン各1名のみ変更は認める。

- (7) 表 彰
- ア 市対抗・町対抗ともに、第1位の市町に優勝楯(持ちまわり)をそれぞれ授与する。

- イ 市対抗・町対抗ともに、第1位から第3位までに賞状を授与する。

賞状は、市町名とチーム名を記載した賞状を1枚授与する。

- (8) そ の 他
- ア 選手は監督を兼ねることができる。

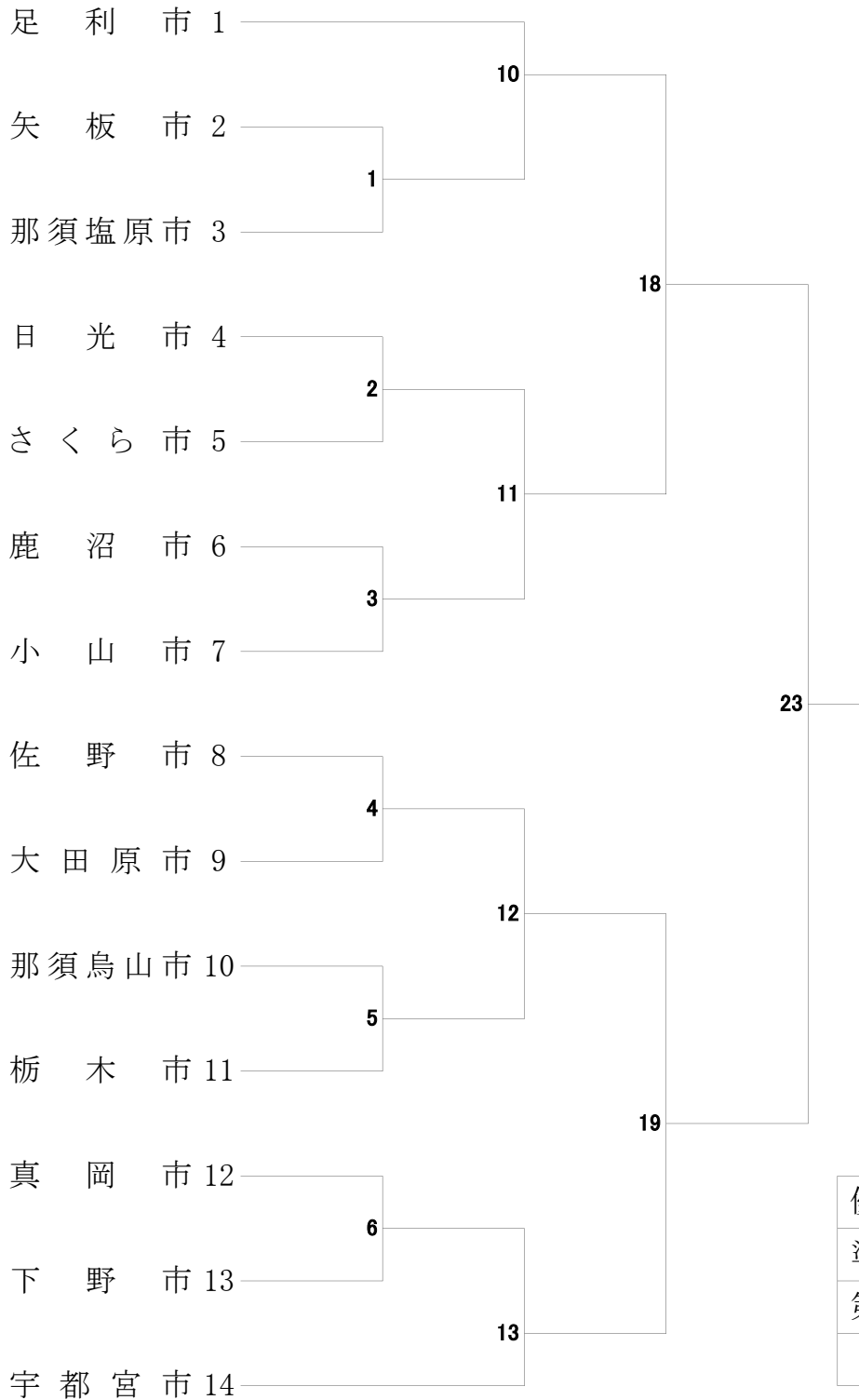
- イ 使用球は、持ち寄りとする(1チーム10個用意のこと)。勝者がニューボール受領(次の試合に)。敗者は、セトボールを受領する。

- ウ 所定のオーダー用紙(兼結果報告書)を試合数に応じて、各チームで準備する。

(自チームの控えと相手チーム用の2部作成する。その後、自チーム控え用を本部提出とする。)

テニス

【市対抗の部】 期日・会場：10/22 県総合運動公園テニスコート



※昨年度優勝の足利市が1、準優勝の宇都宮市が14に入る。

【町対抗の部】 期日・会場 : 10/22 県総合運動公園テニスコート



優勝	
準優勝	
第3位	
〃	

※昨年度優勝の野木町が1、準優勝の那珂川町が11に入る。